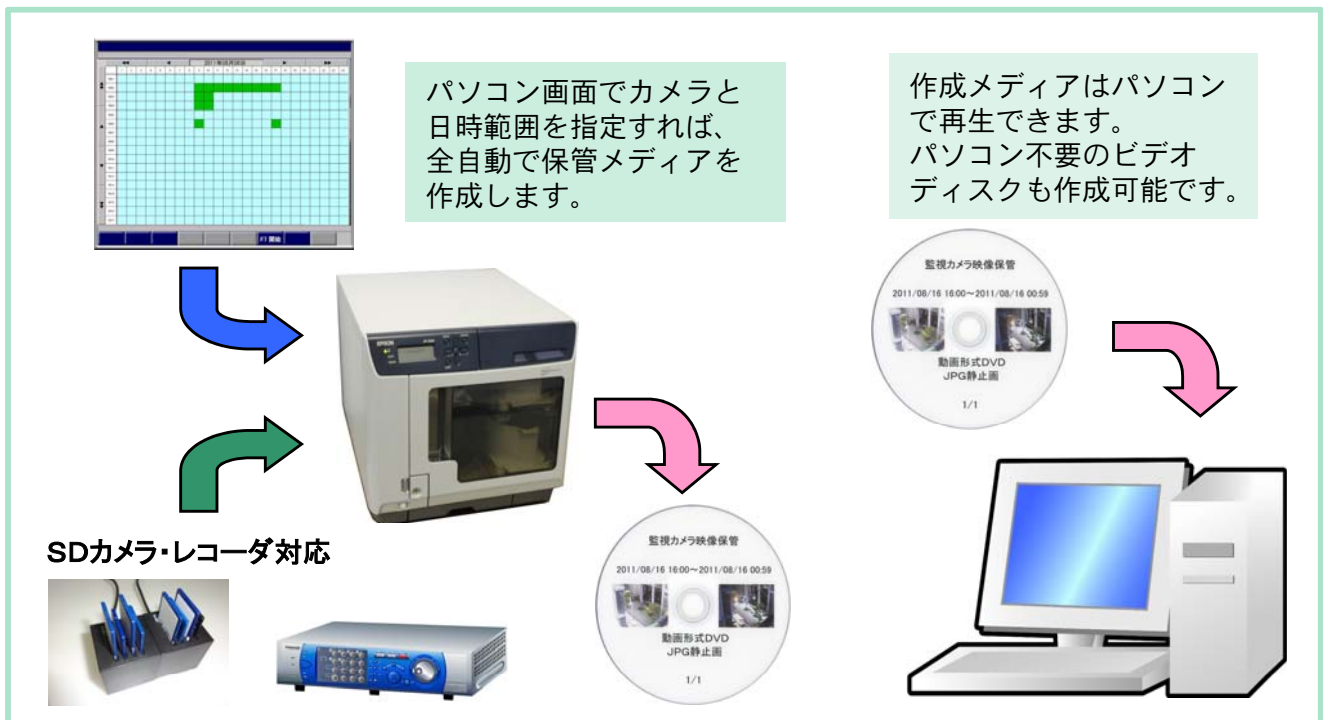


メディアライター



■ 製品名 録画データ保管システム「メディアライター」

■ 概要

監視カメラの録画装置から映像データを自動的に取り出し、全自動でCD/DVD/BD(1枚最大50GB)メディアに書き込みます。メディア表面には映像データの必要事項(映像カメラ情報、日時情報、監視画像イメージ)が自動印刷されます。映像データを暗号化する機能もあり、機密保持も万全です。

■ 特長

- ・全自動処理
- ・メディア表面に録画データ自動印字
- ・メディアDVD表面に映像イメージ自動印字
- ・スケジュール指定で毎日メディア自動作成
- ・100枚まで自動装填(機種により異なります)
- ・AVI変換オプション
- ・暗号化オプション
- ・センサー連動保存オプション
- ・画像認識オプション

■ システム構成

- ・制御パソコン
- ・対応録画装置
- ・ディスクデュプリケータエプソンPPシリーズ
- ・再生パソコン

■ 対応録画装置

パナソニック製 i-pro、アナログ)・SONY製・NUUO製・J N 製・BOSCH製・ROD製・ARECONT製・AXIS製ほか対応機種拡充中(予定機種:日立製、三菱製、TOA製、サムソン製、MOBOTIX製、Milestone製等)・KER-720J・SDカメラ

■ 対象分野

監視映像(証拠映像)の外部提出、監視映像の分散外部保管、金融機関・データセンタ・基幹通信センタにおける長期監視映像保管、取り調べの可視化対応

■ 製品ラインナップ

MW-LT	書込みカメラ1台(ライト版では、1回に書き込みできるのは1カメラのみでかつ選択した1日以内です。ライト版には、スケジュール機能がありません。)
MW-ST16	書込みカメラ16台まで(16台を超える場合は別途問合せ)
オプション	MW-OP-AVI AVI(WMV,MP4)変換機能
	MW-OP-VDK DVD/BDビデオディスク変換機能
	MW-OP-MES 特殊暗号化機能、クライアントソフト1ライセンス付き
	MW-OP-ARC 映像データアーカイブ機能(特定カメラデータの長期保管用)

お問い合わせ先

開発元 株式会社ユニバーサルコンピュータ研究所

URL: <http://www.ucl.co.jp/>
Mail: mediawriter@ucl.co.jp

商店街監視カメラシステムにおける映像保存や資料提出に活躍



大阪のミナミにある商店街の監視カメラシステムでは、一般的なビデオカメラ方式に加え数百万画素級の画素監視カメラも設置されています。

映像記録は専用の形式で保存されており、一定期間で消去されるようになっていますが、その記録の中からイベント時の保存映像や警察への捜査協力に使用する提出映像を別途保存する場合があります。

ビデオカメラ映像は一般的なビデオ形式(Windows Media 形式)に変換し、高画素カメラ映像は細部まで拡大してもはっきり見える JPEG 形式に変換して保存されます。

保存データは DVD メディアに保存されますが、後日の検索のためメディア表面には保存されているデータの日時などが書いておく必要があります。

このような場合、メディアライターを使用すると、録画システムの内部形式を自動的に外部保存できる形式に変換し、しかもメディア表面に日時データも印刷されるので手間がかかりません。

データが多くメディアが複数枚数になるときも、100枚(機種によっては50枚)まで全自動で記録と表面印刷ができるので安心です。

長年システムを運営してきた管理者にも、映像保存や資料提出におけるメディアの取扱が便利になるメディアライターは好評です。

ブルーレイ記録対応機は、放送局におけるファイルベース映像メディアの保存に活躍



ファイルベースMXF

放送局内で映像や音声素材の制作から放送までの一連の流れであるワークフローにおいて、テープによる受け渡しの時代から今やファイルベースの時代になっています。

ファイルベースの鍵をにぎるのは、MXF (Material eXchange Format) といわれる標準化フォーマットであり、これにより特定方式に依存しない自由度の高い素材の表現が可能になりました。

メディアにはこのMXFで素材記録し、同時に素材のサムネイル画像をメディアの表面に自動印刷しておけばプレイヤーを使用せずに簡単に内容を判別することができます。

ブルーレイ対応のデュプリケーターでは、2層メディアで50GBの保管が可能です。

この大容量保存と高品質な写真画質のメディア表面印字を有効活用し、今後ファイルベース本体システムと連携した放送素材のオフライン保存やメディア交換にメディアライターの活躍が期待されます。

お問い合わせ先

開発元 株式会社ユニバーサルコンピュータ研究所

URL: <http://www.ucl.co.jp/>

Mail: mediawriter@ucl.co.jp

2013/03/01